



令和6年度 宿利原小学校だより

宿っ子 6月号



学校のホームページは上のQRコードからお入りください



家庭学習の充実に向けて

校長 濱田 直子

1学期も早いもので残り1ヶ月近くになりました。梅雨真っ只中で、しばらくは天候が不安定な日が続きます。6月に入り、4月に植えた稲の草取り、水泳学習前の掃除等も実施でき、みなさまの協力に大変感謝しております。子どもたちの健康、登下校の交通安全、学校内の過ごし方等に一層の気を配り、子どもたちが充実した学校生活を送れるようにしていきます。

本校では、校訓「すすんで がんばる 元気な子」を核に知徳体の調和のとれた子どもの育成を目指し、全職員で子どもたちの教育に当たっております。そして、この目標を達成するには、保護者の皆様方の御支援・御協力が不可欠です。学校と家庭が連携して取組んでこそ、最大の効果を発揮すると思えます。

その取組の一つとして、家庭学習の充実への御協力をお願いしたいと思います。家庭学習には大きく二つの意味があります。学習内容の確かな定着と学習習慣の育成



です。小学生における家庭学習の習慣は自然と身につくものではなく、学校と家庭が連携し同じスタンスで見届け、賞賛、助言をねばり強く継続的に行って行く必要があります。知徳体の調和のとれた子どもの育成のために、各家庭での取組をはじめとして学級PTA等での連携した積極的な取組をよろしくお願ひします。

ぜひ、下記のことも参考にしつつ、子どもたちの確かな学習の基盤を作っていただきたいと思います。



【 家庭で取り組んでほしいこと 】

- 1 子どもが集中して学習や読書ができる環境をつくりましょう。
 - ・テレビ、ビデオ、ゲーム時間の短縮
(親子で時間を話し合い実行できるようにしましょう)
 - ・「ながら勉強」の改善(テレビを見ながらの勉強等)
 - ・ノーテレビタイム(1週間に1回程度は、テレビを消す時間を)
- 2 家庭学習や読書の時間を決め、その習慣を身につけましょう。
(毎日の生活の中でどの時間で取組かを決める。)
- 3 家庭学習や音読、読書の状況を見届け、時には親子一緒に読んでみましょう。
(読書カードの活用)
- 4 週報や学校からの連絡等で、学校での子どもの様子を把握してください。



宿小フェイスブックはこちらから→

